

学科 学年	3年	科目 分類	国語 Japanese	講義 必修	通年 2単位	学習教育 目標 4	担当	神田朝美 KANDA Tomomi
概要	さまざまな文章の意味するところやその著者の意図を的確に解釈して自分の中に取り込み、事物・人物に対する客観的視野を培う。その上で自己の位置付けを行うことにより、自分の進むべき方向性への認識をアピールする技術力・能力を培う。							
科目目標 (到達目標)	他者の意見・意図を正しく解釈する力、および、適切な表現で自己の知識・見解を明確に示す力を養う。							
教科書 器材等	プリントテキスト配布							
評価の基準と 方法	講義内演習(20%) + 夏期・冬期レポート(30%) + 前期末・学年末試験(50%)							
関連科目								
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		(一) 文章表現のTPO						
第2回		国語による文章の 変遷を知る / 種類を知る						
第3回								
第4回		(二) 説明するための文章						
第5回		事実と意見を 読み分ける / 書き分ける						
第6回								
第7回		(三) 批評						
第8回		批評文を 読む / 書く						
第9回								
第10回								
第11回		(四) 小説						
第12回		小説を 解釈する / 批評する						
第13回								
第14回								
第15回	×	前期末試験						
第16回		(五) 論文・レポートの書き方						
第17回		資料の探し方・使い方(学術論文案内) / 構成 / 表現						
第18回								
第19回		(六) 説明するための文章						
第20回		テクニカルライティングの基礎						
第21回								
第22回		(七) アピールするための表現						
第23回		対象への考慮 / 事物のアピール / 人物のアピール(自己PR)						
第24回		*プレゼンテーションを含む						
第25回								
第26回								
第27回								
第28回								
第29回		(八) さまざまな表現方法						
第30回	×	後期末試験						
オフィス アワー	水曜日・木曜日							
授業アンケート への対応	項目を絞ることにより概念の説明だけではなく実践力を養う時間を十分に設ける。							
備考								
更新履歴	20100326 新規							